

## 人と人とのふれあいの 中で広がる笑顔の輪

### 笑顔が素敵なお奉仕団

昨年の鳥取市防災訓練や市民活動フェスタなど、多くの市民が集まる行事で、ハイゼックス包装食という非常食の炊き出しが行われました。見かけるたびに、元気な声で訪れる人たちと接しており、笑顔がとても印象的でした。

この人たちは、鳥取市赤十字奉仕団。昭和47年に発足して以来、募金活動や社会福祉施設への慰問など、さまざまな奉仕活動を行っています。メンバーは男性も含む49人で

### 鳥取市赤十字奉仕団



広報担当  
明穂 和子 さん  
Kazuko Akeho

委員長  
長石 啓子 さん  
Keiko Nagaishi

す。現在、委員長を務める長石さんは、知人に誘われて平成元年に入団。「たくさんの団員と一緒に、自分にも何かができるという期待感があった」と、入団当時の気持ちを振り返ります。「活動の目的もよく知らなかった」という長石さん。好奇心が人一倍強く、人間が大好きという長石さんは、周りに聴いて勉強しながら活動に取り組み、「この活動を、自分の生き方に取り入れれないといけない」と、すぐに実感しました。

一方、広報担当の明穂さんは入団6年目。まだまだ新米ですが、IT機器を駆使した広報に力を発揮し、奉仕団に新しい風を吹き込んでいます。「少しでも心に余裕があれば誰かの役に立ちたい」というのが2人に共通した思いです。

### 楽しんで活動を

縫製活動や防災訓練への参加なども鳥取市赤十字奉仕団の活動です。また、団員自身も研修に参加し、献血や介護の知識を勉強しています。「み



ハイゼックス包装食の炊き出し訓練

んな楽しみなながらボランティアをしている」と、2人は口を揃えて言います。

近年では、鳥取市内の中学生が職場体験活動で奉仕団に来てくれることがとても嬉しいとのこと。体験では、献血協力者へのプレゼントとして、小物入れやコースターなどを作っていますが、初めは興味になさそうなお男子も、慣れないミシンを使って一生懸命製作。明穂さんは、「教えがいと一緒に学ぶ楽しさを実感している」と語り、大人になっても奉仕団の活動を思

《2月の番組ガイド》

.....鳥取市行政番組.....

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週金・土

鳥取市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせを紹介します。

【話題・特集】

- ▷確定申告の準備はお早めに
- ▷鳥取市スポーツ表彰式
- ▷第5回地産地消フェア



今年の「鳥取市スポーツ表彰式」

静止画文字情報

『鳥取市からのお知らせ』【放送】毎週水・木・金・土



イベント・募集・相談などの各種お知らせを、文字画面と音声でご案内します。

いなばぴよんぴよんネット  
.....自主制作番組.....

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

各地で始まった集落座談会の模様や、栽培情報では水稲種子の湯消毒についてお知らせします。

地域情報番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

節分やバレンタインデーの話題、そして今春小学校に入学する子どもたちの体験入学の様子などを紹介します。

生活情報番組『ぴよんぴよんワイド』【放送】毎週火

子育てや健康をテーマに、暮らしに役立つ情報や話題をお届けします。

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月

ニュースや話題、行事、お知らせを手話や字幕で紹介します。

※番組の放送時間や内容はホームページまたはデジタル放送の電子番組表(EPG)をご覧ください。

佐治町で「買物代行サービス」実施中！

佐治町の株式会社さじ式拾壺では、買物を行うことが困難な住民の代わりにスタッフが買物を行う「買物代行サービス」を実施しています。いなばぴよんぴよんネットでは、このサービスの取扱商品を紹介する番組を放送しています。放送時間は毎週月曜から木曜の6:00、9:00、17:00、20:00、23:00です。佐治町にお住まいの方は、ぜひご覧ください。

情報をお寄せください！

いなばぴよんぴよんネット ☎ 0857-22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。  
番組の放送時間は、ホームページでも紹介しています。  
<http://www.inabapyonpyon.net>



東日本大震災義援金募集活動

喜びと責任

昨年3月29日、東日本大震災の被災地への義援金募集活動を実施。赤十字マークの入った義援金箱を見た市民が、「どこに募金しようか悩んでいたけど、赤十字なら安心して」

い出したり、赤十字に関心を持ってたりしてくれることを願っています。

長石さんは、「赤十字マークが持つ信頼と、その責任の重さを強く実感した」と語りながらも、「人が喜んでくださる姿にふれることは、お金には変えられない。ボランティアをさせてもらって、ありがたいと感じる瞬間」と、あふれてくる感情を抑えきれない様子で語ります。また、「団員全員が責任とプライドを持って活動している」ときっぱり。人が喜ぶことに喜びを純粹

一緒に活動しませんか

長石さんは、「楽しくボランティア、ただし、責任を持つて」をモットーに、コミュニケーションを大切にしながら団員をけん引しています。「頼りがいがあり、みんなを和ませてくれるリーダー」と、明穂さんが言うように、長石さんの周りには明るい空気がいつも漂っています。こういう

に感じられる人たちだからこそ、人と出会ったときに自然と素敵な笑顔がこぼれるのでしょう。

鳥取市赤十字奉仕団の今後の目標は、赤十字の活動をより多くの人に知ってもらうため、他の市民団体と協働した活動を行っていくこと。活動と笑顔の輪が1人、また1人と広がっていくことを願っています。また、「あなたも始めませんか？赤十字ボランティア」と、一緒に活動する仲間を募集しています。申し込み・お問い合わせは、0857・22・4568（長石）まで。